



# Press release

2023年2月14日

## アクサ生命、2022年度第3四半期末の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、日本の会計基準に基づく2022年度第3四半期末の業績を発表しました。

### 収入指標

- 保険料収入は、前年同期比5.5%増の5,204億円(保険料等収入は前年同期比11.1%増の5,994億円)となりました。

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比45.0%減の300億円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比51.8%減の151億円となりました。

### 財務の健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、2021年度末の761.1%から92.1ポイント減少し、669.0%となりました。

アクサ生命は、お客さまや地域社会の皆さまにとって大切なものをお守りし、より良い未来のために行動してまいります。

#### アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、277万のお客さまから522万件のご契約をお引き受けしています。1934年の日本団体生命創業以来築いてきた全国511の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®(人生を経営する)\*に関するアドバイスをお届けしています。2021年度には、2,346億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

\*ライフマネジメント®はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

#### アクサグループについて

アクサは世界50の国と地域で14万9千人の従業員を擁し、9千500万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2021年度通期の売上は999億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは68億ユーロ、2021年12月31日時点における運用資産総額は1兆510億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、アクサの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

\*アクサグループの数値は2021年度時点のものです。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします:

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140

FAX: 03-6737-5964

<https://www.axa.co.jp>

2023年2月14日

アクサ生命保険株式会社

## 2022年度第3四半期末業績のお知らせ

2022年度第3四半期末（2022年4月1日～2022年12月31日）の業績をお知らせします。

<目次>

1. 主要業績	……	1
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2
3. 四半期貸借対照表	……	4
4. 四半期損益計算書	……	5
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	7
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9
7. 特別勘定の状況	……	10
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10

本件に関するお問い合わせ先：

アクサ生命保険株式会社 広報部

TEL：03-6737-7140 FAX：03-6737-5964

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	5,026	198,695	5,186	103.2	213,475	107.4
個人年金保険	197	10,071	189	96.1	9,536	94.7
団体保険	—	18,061	—	—	17,081	94.6
団体年金保険	—	4,687	—	—	4,684	100.0

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度第3四半期累計期間				2022年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加				前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	406	22,855	22,849	5	394	97.0	24,422	106.9	24,409	12
個人年金保険	—	△24	—	△24	—	—	△28	—	—	△28
団体保険	—	7	7	—	—	—	—	0.0	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

### (2) 年換算保険料

#### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度末	2022年度第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	582,197	618,654	106.3
個人年金保険	81,439	78,934	96.9
合 計	663,636	697,588	105.1
うち医療保障・生前給付保障等	241,235	252,859	104.8

#### ・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度第3四半期累計期間	2022年度第3四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	60,986	65,137	106.8
個人年金保険	△41	△48	—
合 計	60,944	65,088	106.8
うち医療保障・生前給付保障等	24,624	23,903	97.1

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	99,447	1.5	72,315	1.1
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	5,765,247	87.4	5,977,379	90.0
公社債	3,357,647	50.9	3,165,122	47.6
株式	44,489	0.7	58,739	0.9
外国証券	1,822,566	27.6	2,208,661	33.2
公社債	472,057	7.2	487,172	7.3
株式等	1,350,509	20.5	1,721,489	25.9
その他の証券	540,543	8.2	544,856	8.2
貸付金	97,995	1.5	98,694	1.5
不動産	3,765	0.1	3,058	0.0
繰延税金資産	—	—	25,037	0.4
その他	626,594	9.5	467,612	7.0
貸倒引当金	△198	△0.0	△181	△0.0
合 計	6,592,852	100.0	6,643,916	100.0
うち外貨建資産	163,127	2.5	152,081	2.3

- （注） 1. 不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。  
 2. 外国証券（株式等）は主に債券等に投資する投資信託等を含んでおり、その金額は2022年度第3四半期会計期間末では1,213,985百万円です。（2021年度末949,692百万円）

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	1,628,101	1,677,427	49,326	102,704	53,377	1,784,447	1,643,374	△141,072	55,188	196,260
責任準備金対応債券	631,130	666,357	35,227	70,568	35,341	618,285	567,730	△50,554	33,800	84,355
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,038,495	3,119,332	80,837	143,307	62,470	3,103,144	3,138,285	35,140	149,271	114,131
公社債	1,348,746	1,447,141	98,395	117,001	18,606	1,032,826	1,115,472	82,645	106,722	24,076
株式	41,615	41,286	△328	282	610	56,576	55,036	△1,540	880	2,420
外国証券	1,286,967	1,283,476	△3,490	25,164	28,655	1,665,930	1,657,661	△8,269	41,270	49,539
公社債	123,396	123,330	△66	2,149	2,215	141,159	134,090	△7,069	1,575	8,644
株式等	1,163,571	1,160,146	△3,424	23,015	26,440	1,524,770	1,523,571	△1,199	39,695	40,894
その他の証券	361,165	347,426	△13,738	858	14,597	347,810	310,114	△37,696	399	38,095
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,297,727	5,463,117	165,390	316,579	151,189	5,505,876	5,349,390	△156,486	238,260	394,747
公社債	3,259,252	3,423,218	163,966	256,963	92,997	3,082,476	2,994,103	△88,372	176,121	264,494
株式	41,615	41,286	△328	282	610	56,576	55,036	△1,540	880	2,420
外国証券	1,635,694	1,651,185	15,490	58,475	42,984	2,019,012	1,990,134	△28,877	60,859	89,737
公社債	472,123	491,038	18,915	35,459	16,544	494,241	466,563	△27,678	21,164	48,842
株式等	1,163,571	1,160,146	△3,424	23,015	26,440	1,524,770	1,523,571	△1,199	39,695	40,894
その他の証券	361,165	347,426	△13,738	858	14,597	347,810	310,114	△37,696	399	38,095
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	386,682	436,362
国内株式	3,202	3,703
外国株式	0	0
その他	383,480	432,659
合 計	386,682	436,362

## (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別	2021年度末 要約貸借対照表		2022年度 第3四半期 会計期間末		期別	2021年度末 要約貸借対照表		2022年度 第3四半期 会計期間末	
	(2022年3月31日現在)		(2022年12月31日現在)			(2022年3月31日現在)		(2022年12月31日現在)	
科目	金額		金額		科目	金額		金額	
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>					
現金及び預貯金	115,030		87,478		保険契約準備金	5,775,402		5,811,111	
有価証券	6,893,099		7,091,251		支払備金	43,470		46,618	
（うち国債）	(3,280,506)		(3,092,689)		責任準備金	5,723,280		5,756,360	
（うち地方債）	(1,858)		(1,821)		契約者配当準備金	8,650		8,132	
（うち社債）	(75,282)		(70,611)		代理店借	4,424		4,718	
（うち株式）	(44,489)		(58,739)		再保険借	174,475		196,427	
（うち外国証券）	(2,214,723)		(2,622,218)		その他負債	1,288,612		1,370,275	
貸付金	97,995		98,694		売現先勘定	750,209		998,696	
保険約款貸付	66,627		67,331		債券貸借取引受入担保金	168,749		185,041	
一般貸付	31,368		31,363		未払法人税等	3,284		—	
有形固定資産	4,128		3,355		リース債務	42		8	
無形固定資産	38,273		35,782		資産除去債務	1,820		1,847	
のれん	23,873		20,618		その他の負債	364,506		184,681	
その他	14,399		15,163		退職給付引当金	40,717		39,982	
代理店貸	1		8		役員退職慰労引当金	564		512	
再保険貸	221,492		267,163		価格変動準備金	51,257		53,712	
その他資産	367,737		164,563		繰延税金負債	2,769		—	
繰延税金資産	—		25,037		<b>負債の部合計</b>	<b>7,338,223</b>		<b>7,476,741</b>	
貸倒引当金	△198		△181		<b>(純資産の部)</b>				
					資本金	85,000		85,000	
					資本剰余金	7,162		7,162	
					資本準備金	3,735		3,735	
					その他資本剰余金	3,427		3,427	
					利益剰余金	155,731		118,842	
					利益準備金	23,796		34,198	
					その他利益剰余金	131,935		84,644	
					繰越利益剰余金	131,935		84,644	
					株主資本合計	247,894		211,005	
					その他有価証券評価差額金	94,941		62,208	
					繰延ヘッジ損益	56,502		23,198	
					評価・換算差額等合計	151,444		85,406	
					<b>純資産の部合計</b>	<b>399,338</b>		<b>296,412</b>	
<b>資産の部合計</b>	<b>7,737,562</b>		<b>7,773,154</b>		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>7,737,562</b>		<b>7,773,154</b>	

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
		金額	金額
<b>経常収益</b>		<b>706,772</b>	<b>685,442</b>
<b>保険料等収入</b>		<b>539,369</b>	<b>599,481</b>
(うち保険料)	(	493,212)	( 520,412 )
<b>資産運用収益</b>		<b>162,257</b>	<b>83,878</b>
(うち利息及び配当金等収入)	(	61,373)	( 65,056 )
(うち有価証券売却益)	(	11,172)	( 14,770 )
(うち特別勘定資産運用益)	(	88,567)	( — )
<b>その他経常収益</b>		<b>5,145</b>	<b>2,083</b>
<b>経常費用</b>		<b>656,236</b>	<b>657,508</b>
<b>保険金等支払金</b>		<b>348,692</b>	<b>379,291</b>
(うち保険金)	(	45,362)	( 45,940 )
(うち年金)	(	59,638)	( 60,559 )
(うち給付金)	(	70,357)	( 89,676 )
(うち解約返戻金)	(	132,279)	( 126,095 )
(うちその他返戻金)	(	2,431)	( 2,589 )
<b>責任準備金等繰入額</b>		<b>166,867</b>	<b>36,234</b>
支払備金繰入額		—	3,147
責任準備金繰入額		166,859	33,079
契約者配当金積立利息繰入額		8	7
<b>資産運用費用</b>		<b>16,226</b>	<b>109,813</b>
(うち支払利息)	(	24)	( 93 )
(うち有価証券売却損)	(	8,242)	( 18,337 )
(うち有価証券評価損)	(	1,186)	( 501 )
(うち金融派生商品費用)	(	3,860)	( 7,625 )
(うち特別勘定資産運用損)	(	—)	( 80,016 )
<b>事業費</b>		<b>111,496</b>	<b>118,645</b>
<b>その他経常費用</b>		<b>12,953</b>	<b>13,523</b>
<b>経常利益</b>		<b>50,535</b>	<b>27,934</b>
<b>特別利益</b>		<b>—</b>	<b>1,086</b>
固定資産等処分益		—	1,086
<b>特別損失</b>		<b>2,271</b>	<b>2,468</b>
固定資産等処分損		196	13
価格変動準備金繰入額		2,075	2,454
契約者配当準備金繰入額		3,591	3,986
<b>税引前四半期純利益</b>		<b>44,673</b>	<b>22,565</b>
<b>法人税及び住民税</b>		<b>14,357</b>	<b>9,570</b>
<b>法人税等調整額</b>		<b>△1,044</b>	<b>△2,125</b>
<b>法人税等合計</b>		<b>13,313</b>	<b>7,444</b>
<b>四半期純利益</b>		<b>31,359</b>	<b>15,121</b>

## 注記事項

### (四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第3四半期会計期間末				
1. 会計方針の変更				
「時価の算定方法に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。				
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は168,447百万円であります。				
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
①当期首現在高		8,650百万円		
②当第3四半期累計期間契約者配当金支払額		4,512百万円		
③利息による増加等		7百万円		
④契約者配当準備金繰入額		3,986百万円		
⑤当第3四半期会計期間末現在高		8,132百万円		
4. 配当金支払額				
2022年9月12日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
・金銭以外による配当支払額				
・普通株式の配当に関する事項				
配当財産の種類		有価証券		
配当財産の帳簿価額		52,009百万円		
1株当たり配当額		6,669円		
基準日		一人株主のため該当なし		
効力発生日		2022年9月15日		
5. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	85,000	7,162	155,731	247,894
当第3四半期会計期間末までの変動額				
剰余金の配当			△52,009	△52,009
四半期純利益			15,121	15,121
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	△36,888	△36,888
当第3四半期会計期間末残高	85,000	7,162	118,842	211,005

### (四半期損益計算書関係)

2022年度第3四半期累計期間
1株当たり四半期純利益は1,938円81銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
<b>基礎利益</b> A	<b>54,621</b>	<b>30,055</b>
キャピタル収益	12,170	25,537
有価証券売却益	11,172	14,770
為替差益	998	3,708
その他キャピタル収益	—	7,058
キャピタル費用	15,334	26,536
有価証券売却損	8,242	18,337
有価証券評価損	1,186	501
金融派生商品費用	3,860	7,625
その他キャピタル費用	2,045	72
<b>キャピタル損益</b> B	<b>△3,164</b>	<b>△999</b>
<b>キャピタル損益含み基礎利益</b> A+B	<b>51,457</b>	<b>29,056</b>
臨時収益	0	0
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	0	0
臨時費用	921	1,122
危険準備金繰入額	738	1,122
その他臨時費用	183	0
<b>臨時損益</b> C	<b>△921</b>	<b>△1,122</b>
<b>経常利益</b> A+B+C	<b>50,535</b>	<b>27,934</b>

(参考) その他基礎収益等の内訳

(単位：百万円)

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
その他基礎収益 (a)	2,045	72
外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額	529	72
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	1,515	—
その他基礎費用 (b)	—	7,058
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	700
為替に係るヘッジコスト	—	5,780
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	—	318
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	—	258
その他キャピタル収益 (c)	—	7,058
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	700
為替に係るヘッジコスト	—	5,780
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	—	318
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	—	258
その他キャピタル費用 (d)	2,045	72
外貨建保険商品の為替変動に係る責任準備金等繰入額	529	72
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	1,515	—

(注) 当期より、為替に係るヘッジコストを基礎利益に算入し、有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額をキャピタル損益に算入しております。

また、マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益についてキャピタル損益に算入しております。

この結果、当期の基礎利益が6,099百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。なお、2021年12月期は上記変更考慮前の金額となります。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	639,793	610,769
資本金等	198,894	211,005
価格変動準備金	51,257	53,712
危険準備金	43,039	44,161
一般貸倒引当金	32	16
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	118,677	77,760
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	996	978
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	198,393	190,157
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	28,501	32,977
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	168,111	182,569
保険リスク相当額 $R_1$	11,768	11,640
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	6,547	6,555
予定利率リスク相当額 $R_2$	30,591	29,829
最低保証リスク相当額 $R_7$	6,881	8,400
資産運用リスク相当額 $R_3$	125,980	139,491
経営管理リスク相当額 $R_4$	3,635	3,918
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	761.1%	669.0%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度第3四半期会計期間末
個人変額保険	781,760	811,556
個人変額年金保険	374,692	330,772
団体年金保険	—	—
特別勘定計	1,156,452	1,142,329

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	874	8,319,225	1,023	9,769,625
変額保険（終身型）	340	2,381,576	403	2,797,203
合 計	1,215	10,700,801	1,427	12,566,829

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	61	367,843	59	326,926
合 計	61	367,843	59	326,926

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。